

TV・MG (PCR) (腔トリコモナスおよびマイコプラズマジェニタリウム同時核酸検出)

子宮頸管のぬぐい液

子宮頸管の粘液除去



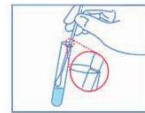
スワブ検体採取セット付属のドライスワブで子宮頸管とその周辺部の過剰な粘液を十分に拭き取ります。このスワブは廃棄します。

子宮頸管検体の採取



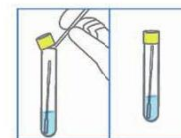
付属のフロックスワブを子宮頸管内に挿入します。同じ方向に5回そっとスワブを回し、腔の粘液に触れないように注意してスワブを引き抜きます。

子宮頸管検体の保存



専用容器のキャップを開け、採取したフロックスワブの先端が容器内の溶液に浸からないように注意しながら入れます。

容器への分取



柄につけられた線を容器の縁に合わせます。専用容器の縁を利用してフロックスワブの柄につけられた線で折り入れ、手元に残った折られた柄は廃棄します。専用容器のキャップをしっかり閉め、室温保存で提出してください。

尿検体

尿検体の採取



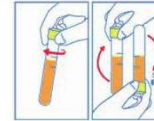
滅菌済みカップに初尿を採取し、滅菌済みスポイトを用いて初尿を専用容器に移します。

容器への分取



専用容器に記載されている2つのラインの間に収まるように初尿を加えてください。

尿検体の保存



専用容器のキャップをしっかりと閉めて、専用容器を5回転倒混和して室温にて提出してください。